

2025年度子ども教育支援建築会議 全体会議・シンポジウム

子ども教育支援のための建築とまちのプラットフォーム

12/13

Sat.

13:00-17:00

オンライン

子どもの住まい・まちの学びがテーマの日本建築学会
子ども教育支援建築会議の恒例行事です。

参加費は無料で、会員外の方含むどなたでも参加できます。
今年は初めての試みとして、**北海道安平町の早来学園**から
オンラインで開催します。

基調講演と討論では、早来学園の企画計画設計で尽力され
た**井内聖氏**（安平町教育長）と**野島直樹氏**（教育環境研究
所）に、お話を伺います。

また、子どもの建築・まちづくり教育に関連する会員活動
報告を募集しています。どうぞ奮ってご参加ください。

建築CPD：4単位

こどもたち・教員・地域、みんなでつくる新しい学校のかたち

基調講演：井内聖（安平町教育委員会教育長）

野島直樹（教育環境研究所）



安平町早来学園：北海道胆振東部地震による被災を契機に、2023年4月、早来中学校と近隣小3校を統合した義務教育学校。「自分が“世界”と出会う場所」をコンセプトとし、地域の公民館図書館としての機能を持たせ、三層空間（開放・共用・専用）の構成を実現。教育環境研究所、アトリエブंकによる施設の計画・設計に、チームラボが参画し、ICTの活用が複合的な施設利用を支援している点も特徴です。

企画・設計・運用に深くかかわる井内聖氏と野島直樹氏に、ご登壇いただきます。

photo:佐々木育弥

【プログラム】

■シンポジウム

13:00 開会の挨拶

13:05 基調講演

14:20 質疑・討論

コーディネーター：佐久間治（九州女子大学）

小野田泰明（日本建築学会 会長/子ども教育支援建築会議 会長/東北大学）

井内聖（前掲）、野島直樹（前掲）

早来学園の学校づくり（と安平町のまちづくり）が示す、地域の未来の学校像

井内聖（前掲）、野島直樹（前掲）、コメンテーター：伊藤泰彦（武蔵野大学）

司会：石井ひろみ（東京大学）

■会員活動報告

15:15 会議活動報告

15:25 会員活動報告＜要事前申込＞

16:55 閉会の挨拶

高口洋人（子ども教育支援建築会議 運営委員会 委員長/早稲田大学）

高口洋人（前掲）

申込方法：参加（聴講のみ）・活動報告有 いずれも専用フォームまたはQRコード(↓)から申込をお願いします
専用フォームは [こちら](#) をクリックください

主催：日本建築学会 子ども教育支援建築会議

後援：日本建築家協会、こども環境学会

日本建築士事務所協会連合会、日本建築士会連合会

お問合せ：日本建築学会 子ども教育支援建築会議 事務局担当

問合先：学会事務局担当 [kodomo\(at\)aij.or.jp](mailto:kodomo(at)aij.or.jp) *(at)=@に変換ください) 内野、富田

